

事業概要

従業員数：58人

・食品廃棄物を資源化する食品資源循環ソリューションを全国に展開

食品関連事業者から出る野菜残さなどをその場で分解・減容できる発酵分解装置を軸に、食品残さを発酵分解技術で堆肥・肥料として再資源化する循環システムの構築を支援している。その後、堆肥や肥料を契約農家で活用することで、食の循環を通じた環境負荷の低減と持続可能な社会の構築に貢献している。

サステナブルな取組

- 社内にコンプライアンス室を設置し、優先的に対応すべき人権リスクを特定。具体的な対策の検討・実施を通じて、人権尊重を徹底。
- 顧問弁護士によるハラスメント研修を、管理者向け・従業員向けに分けて実施し、職場の理解と防止力の向上に努める。
- 温室効果ガス（GHG）削減目標として、SBTiが求める1.5℃水準と整合した年率▲4.2%（2030年目標）を設定し、計画的な削減を推進。
- 将来必要となる人材やスキルを整理し、求める人物像を明確化。新規雇用計画に反映させ、持続的成長を支える人材確保を推進。
- 月例会議で課題を共有し、解決策の検討を通して、問題発生時には迅速に対応するなど、健全な企業運営を徹底。

ロジックモデル

